

# 大南小だより ~Second stage~

平成29年4月号  
校長 吉田 康男

## 平成29年度スタート！よろしくお願いいたします。

平成29年度がスタートしました。今年も校庭のこぶしや桜の花がきれいに咲き誇り、入学式には18名の新入生を迎えることができました。

今年度も昨年度に引き続き、小規模特認校における「特色ある教育」を第2ステージ（Second Stage）として、「子どもたちの成長」を中心に据え、小規模校のよさをさらに発揮できるよう誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



＜平成29年度スタッフ＞ よろしくお願いたします。

校長	吉田康男	教頭	金敷美由紀（総合教育センターから）
教務主任	佐々木敦	1年担任	山口浩彦
2年担任	野口裕美（新規採用）	3年担任	古川則子
4年担任	柳 裕史	5年担任	岩木美枝
6年担任	荻原 光（真名子小から）	養護教諭	石川美幸
初任者指導教員	出井久美子	事務主事	石井宏治
通級教室指導員	松本佐知子（岩舟小から）	図書館事務	飯野千恵理（新規採用）
技能員	大塚 繁	A L T	セーラ・キシックスキール
学力向上推進リーダー	日向野香澄《週に1日TT》		

## 〇18名の新入生が入学しました。

18名の元気な1年生が入学しました。

栃木市教育委員会から指定を受け、小規模特認校として市内全域から転入学児童を募って5年目となりました。24年度の全校児童55名から平成29年度67名と徐々に増加しており来年度には複式学級の規模が解消されます。

さらに、小規模校の「特色ある教育」を実践して参ります。今後も保護者や地域の皆様の特段のご理解とご協力をお願いいたします。



H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
67人	66人	55人	56人	63人	66人	66人	67人

大宮南小学校の児童数の推移（各年度5月1日現在）

＜裏面もあります＞

## ○小規模特認校第2ステージ(Second Stage)の取組

大宮南小学校は、小規模特認校として「小規模校を活性化させるための教育活動の高度化」を目指し昨年度から「小規模特認校Second Stage(セカンドステージ)」として取り組んでいます。概要は以下の通りです。

### 第2ステージ(second stage)

小規模校を活性化させるための教育活動の高度化

#### (1) 小規模校のメリットを最大化させる方策

##### ① きめ細かな指導による学力の向上

MIM(Multilayer Instruction Model)を活用しながら、つまづきをきめ細かく把握し、基礎学力の定着を図ると共に、学ぶ意欲を高めるための「朝の学びタイム」や「放課後教室」を年間を通じて実施。



複数教員による指導

##### ② 低学年からの英語教育によるコミュニケーション能力の育成

低学年放課後英語教室を年間を通して実施

##### ③ 漢字検定制度を活用した学習意欲の向上

学校を会場として「漢字検定(公益財団法人日本漢字能力検定協会)」を実施

##### ④ ICT機器活用及びプレゼンテーション能力の向上

ICT機器の活用能力向上を目指した、タブレットPC等を活用した教育の実践



低学年英語教室



校外学習では英語で



漢字検定を学校で



タブレットPCの活用

##### ⑤ プロの朗読家等の活用による自己表現パフォーマンスの向上

ドリアン助川氏などプロの作家、詩人による、朗読ライブ、詩作教室の開催

##### ⑥ 夏休み等を活用した絵画等の表現力の向上



ドリアン助川さんによる朗読ライブ・詩作教室



ひまわり教室での茶道体験

#### (2) 小規模校のデメリットを最小化させる方策

##### ① 「とちぎ未来アシストネット」と連携した多様な教育活動の創出

「大南ひまわり子ども教室」の実施(文化庁伝統文化親子教室事業)によるコミュニケーションの創出

##### ② 地域連携のプロジェクトの実施

「仲仕上みどりの里」と連携した「赤淵川生き物調査」実施によるコミュニケーションの創出



生き物調査

○「子どもたちの成長」を中心に据え努力して参りますのでよろしくお願いいたします。